

令和2年度病害虫発生予察指導情報  
対象病害虫：ナシ黒斑病

令和2年9月28日  
鳥取県病害虫防除所

表1 ナシ黒斑病の新梢葉の発病状況(令和2年)

地 区	新 梢 葉 の 発 病 率 <sup>1)</sup> (%)								
	6 月			7 月			9 月		
	本 年	前 年	平 年 <sup>2)</sup>	本 年	前 年	平 年 <sup>2)</sup>	本 年	前 年	平 年 <sup>2)</sup>
河原町	2.7	1.4	1.9	8.8	13.4	10.0	19.0	26.8	16.0
佐治町	10.1	1.5	2.7	27.5	21.9	9.8	53.7 <sup>4)</sup>	37.4	16.0
青谷町	1.3	0.5	— <sup>3)</sup>	5.1	1.3	— <sup>3)</sup>	6.6	5.7	— <sup>3)</sup>
八頭町	0	0	0.3	0.5	0.9	1.4	3.2	9.6	3.5
湯梨浜町(別所)	4.7	0.5	1.3	5.2	1.0	1.6	1.9	1.9	3.0
湯梨浜町(勝負谷)	3.6	2.4	0.9	1.5	4.7	1.5	2.1	15.8	3.9
倉吉市	3.2	1.3	0.4	0.9	2.6	1.6	5.4	11.0	3.4
北栄町(園試)	14.2	1.5	2.3	15.8	23.9	10.7	24.9	38.0	24.0
琴浦町	5.7	0	0.7	3.1	4.0	3.0	3.1	10.6	2.9
大山町(中山1)	0.9	0	0.2	0.4	0.9	1.9	2.8	6.4	5.2
大山町(中山2)	2.7	1.8	— <sup>3)</sup>	2.7	0	— <sup>3)</sup>	2.3	1.4	— <sup>3)</sup>
南部町	0	0	— <sup>3)</sup>	2.1	0	— <sup>3)</sup>	2.7	2.4	— <sup>3)</sup>
平均	4.1	4.1	1.2	6.1	6.2	4.6	6.7	13.9	8.7

(注)

- 1) 1園当たり10新梢について全葉数及び病葉数を調査
- 2) 平成22～令和元年の期間のうち2年以上の値の平均値(最大10年)
- 3) 令和元年から調査地点を変更した。
- 4) 令和2年度伐採予定のため、値は参考値とし平均から除外した。

<要約>

9月18日、23、25日に行った県内巡回調査の結果、新梢葉における発病率は6.7%(平成8.7%)であり、平成並であった。

<対策>

今後、収穫後の防除を行っていない園では収穫後防除を実施する。防除薬剤はアントラコール顆粒水和剤の500倍液等がある。